

牧師 山本護 司式 渡部敬子 奏楽 柳野真弓

前奏	黙想	祈禱	
讃美歌	11 あめつちにまさる	讃美歌	122 みどりもふかき
祈禱		献金	
信仰告白	使徒信条 566	讃詠	547 いまささぐるそなえものを
聖書	コヘレトの言葉 1:8~10	黙禱	
	ルカによる福音書 9:18~23	主の祈り	564
讃美歌	273B わがたましいを	頌栄	543 主イエスのめぐみよ
説教	『イエスの秘儀、私たちの秘儀』	祝禱	後奏

ある神学書の一文に目が留まった。「この世にある間、イエスはご自身のことを知らない。彼は自らにとっても秘儀だった」。一般的なイエス像としては、何しろキリストさんのこと、弟子たちとあちこち漂泊していた時から何でもお見通しで、無明なところはいささかも無い、というものかもしれない。しかし冷静に福音書を読んでもみると、「自らにとっても秘儀」である姿が確かに見え隠れしている。

イエスは弟子たちに尋ねた。「群衆は、わたしのことを何者だと言っているか(ルカ 9:18)」。人々は口々に「洗礼者ヨハネだ」、「エリヤだ」、「昔の預言者の生き返りだ」と言っています、と弟子たちは答えた(9:19)。イエスは「じゃあ君たちはどう言うのかね」と尋ねると、ペトロが「神からのメシアです(9:20)」と答えた。多くのキリスト者はこう言うだろう。群衆の見立ては誤りで、ペトロの答えは正しい、と。

ただペトロが証した「神からのメシア」は、私たちが思い描くキリスト(メシア)とはまるで違う。群衆は過去の聖者イメージを当てた。ペトロはそれよりも偉大な称号を用いて「神のメシア」と答え、輝かしい指導者ダビデ王あたりを想定した。だから十字架で殺される(9:22)メシアなど、まるで筋違いだ。イエスはいずれの答えにも納得せず、この一連の問答については緘黙を命じた(9:21)。

「かつてあったことは、これからもあり、かつて起こったことは、これからも起る。太陽の下、新しいものは何ひとつない。見よ、これこそ新しい、と言ってみても、それもまた、永遠の昔からあり、この時代の前にもあった(コヘレト 1:9~10)」。人間は「新しいもの」を語りえない。だからペトロがイエスをいくら偉大に、いくら聖なる存在として崇めようとも「昔からあるイメージ」に過ぎない。

ペトロや弟子に限るまい。「自らにとって秘儀」であるイエス御自身にしても、自分の命運は定かではなかった。ただその時、その場に働く聖霊、つまり神の御心が自分に生じていることは分っていた。だから奇妙な言い方だが、聖霊が命ずるままに不可触の民や病人に接し、御心のままに徴税人や罪人を愛し、そのことで自らの喜びや悲しみを「見いだして」いた。だからイエスは弟子たちに尋ねた。

「群衆は、わたしのことを何者だと言っているか(ルカ 9:18)」、「あなたがたはわたしを何者だと言うのか(9:20)」。弟子たちを教育するための問いではない。イエスは、神の御心が注がれている自分が何者か分らず、「教えてくれ」と尋ねているのだ。このまま進んだら恐ろしい悲劇になることは予期していた(9:22)。しかし何のために神がそこへ導かれるかは不明。何しろイエス御自身が「秘儀」だから。

「何もかも、もの憂い。語り尽くすこともできず、目は見飽きることなく、耳は聞いても満たされない(コヘレト 1:8)。「太陽の下、新しいものは何ひとつない(1:9)」から何もかももの憂い。だが私たちは、「御自身が秘儀」であるイエスと共に歩む道すがら、私自身の秘儀にも出会うだろう。「わたしについて来たい者は、自分を捨て、日々、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい(ルカ 9:23)。「自分の十字架」とは、聖霊に創造される未知なる自分。「捨てる自分」は、もう分かっている「私」。

十字架を負う自分と、捨てるべき自分は判別できるのか。今ここでは区分できまい。イエスに従って共に歩み、捨てながら、背負いながら、分かることであろう(9:23)。神の愛に包まれるただ中で。

一本道を来たのでも行くのでもない ひと時ひと時 分岐している道を選び 振り返った路程が一本に見えるだけのこと 瞬間ごとに聖霊の秘儀は開かれて創造が起る 今は 未来が「無」のまま

本日 14:30~山梨分区委員会(愛宕町教会)。6/27(月)10:00~11:30 甲府聖研(山梨 YMCA にて)、八ヶ岳教会主催の超教派の集まりです。次主日 7/3 の礼拝後に役員会をおこないます。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HP は「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。